

株式
投
資
の
す
ご
コ
ツ
80



JACK

すばる舎

はじめに

前回、私が自身のイベント投資のノウハウを紹介した『株式投資の裏技』（パンローリン社／2010年6月）を執筆してから、10年以上の月日が経過しました。

その間、2011年3月の東日本大震災とその後の原子力発電所事故では、日経平均が1万円割れし、たくさんの個人投資家が市場を去っていきました。

一方で2013年からはアベノミクス相場が開始され、2013年5月半ばまでに日経平均が1万6000円に接近。その後も2万円を付けて、一気にバブル相場となりました。多くの「億トレーダー」が誕生し、株式市場は熱気に包まれたものです。

その後もチャイナショックやブレグジットショック、コロナショックにFRBの利上げショック、直近ではウクライナショックと、市場には多くの暴落局面が到来しましたが、それらに負けず、いまだ日経平均は総じて堅調であり、なんとか2万7000円台で推移しています（2022年3月末時点）。

堅調な相場環境は、投資家にとって比較的稼ぎやすい状況と言えます。しかし、定期的を訪れる暴落や調整局面をうまく乗り越えなければ、投資家は予想外の損失を被ることも

あります。

そこで本書では、相場が上昇しているときはもちろん、調整局面や暴落局面でも比較的安定して利益を計上できる手法を多数紹介しています。IPOやPO、あるいはTOBや優待、端株などに着目した手法を中心に、この10年間で私が培ってきたさまざまなノウハウを徹底的に公開したつもりです。日ごろからの気付きや実際に使っているツール、情報源、あるいは心構えやエンタリータイミングなど、これまでは触れてこなかった情報も「すごコツ」として紹介しました。

もちろん、なかには「こんなものはノウハウと言えない」「すでに多くの人が知っている情報だ」「自分には合わない」という内容もあるでしょうが、私自身にとっては実際にパフォーマンスにつながっているポイントを集めたつもりです。実践することによって、改めて気付くこともあるでしょうし、自分なりにカスタマイズしてもらってもかまいません。個人投資家のみなさんに、一つでも二つでも活用してもらえれば幸いです。

目次

はじめに—— 3

第1章 投資準備編

株式投資 すごコツ

| | | | | | |
|-----------------------|------------------|--------------------------------|------------------------------|---------------------------|--|
| 06 | 05 | 04 | 03 | 02 | 01 |
| 条件によっては「源泉徴収なし」に—— 28 | 基本は「特定口座・源泉徴収あり」 | 夜間や祝日の時間を利用し必要な作業や情報収集を行う—— 25 | 兼業投資家なら相場と後場の間の時間帯をフル活用—— 23 | 自分に合ったストレス解消法を必ず準備する—— 21 | 安易に専門化せず、兼業を続けて余計なストレスや不安を避ける—— 14 株主優待と長期実績の共有で家族の理解を得る—— 17 |

| | | | | | | |
|--------------|-------------|-----------------------|-----------------------------|--------------------------------|----------------------------|-------------------|
| 13 | 12 | 11 | 10 | 09 | 08 | 07 |
| ポートフォリオを意識する | 自分なりの目標を掲げる | 少なくともメイン口座の一つはPTSを使える | メインの証券会社は厳選し株式投資にかかる手数料を減らす | 店頭証券の提案商品を損せず買ってIPOやPOの配分を手にする | 口座を開設する証券会社数はためらわずにどんどん増やす | 新しい証券会社で口座をつくるときは |
| 54 | 51 | 48 | 45 | 41 | 37 | 35 |

第2章

カンニング投資&情報収集編

| | | | | | | | | | | |
|--------------------|-------------------------|--------------------|-----------------|-----------------------|------------------|--------------------------------|------------------------|----------------------|-------------------------------|-----------------------|
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 |
| IRフェアで社員に直接話を聞いてみる | 株主総会に出席し会社の雰囲気や空気感を感じ取る | カンニング投資に使える情報も多数ある | ラジオの投資番組は意外な穴場。 | 特定のテレビ番組で紹介された企業に注目する | 二大業界紙の情報をお得にチェック | 「会社四季報」の分析も人に任せてできるだけラクに銘柄選択する | 投資に関連した書籍や雑誌にも役立つ情報が満載 | ツイッターでリアルタイムにカンニングする | 長く続いていて評価が高い投資系ブログをまずチェックしてみる | 売るタイミングもカンニングして逃げ遅れない |
| 87 | 84 | 80 | 77 | 77 | 73 | 70 | 67 | 64 | 61 | 60 |

第3章

優待投資編

株式投資 すこコツ

| | | |
|----|-----------------------------------|-----|
| 25 | 家族の協力を得て「優待界王拳」を発動する | 90 |
| 26 | 家族口座を活用してナンピン買いし、平均買い付け単価を下げる手もある | 94 |
| 27 | 端株で優待をお得に獲得 | 96 |
| 28 | ネット検索で「隠れ端株優待」を探す | 101 |
| 29 | 端株で株主優待の長期優遇を獲得する | 106 |
| 30 | SBIネオモバイル証券で端株をお得に購入する | 110 |
| 31 | 株主優待のタダ取り法「優待クロス取引」をマスターする | 112 |
| 32 | 逆日歩リスクを避けたいければ一般信用でのクロス取引という手もある | 120 |
| 33 | 記念優待のクロス取引が狙い目 | 125 |
| 34 | 配当と配当調整金の差額を狙うクロス取引もある | 127 |
| 35 | クオカード優待は自己消費せず金券ショップで現金化して再投資する | 131 |

第4章

実践投資スキル編

株式投資 すこコツ

| | | |
|----|---------------------------------|-----|
| 36 | 「立会外分売」で短期間に手堅く稼ぐ | 136 |
| 37 | 応募できる口座は総動員して立会外分売での当選を目指す | 143 |
| 38 | 投資信託の構成銘柄と三つの視点で有望低位株をお手軽に見つける | 145 |
| 39 | 絞り込んだ低位株はすぐに関わらずタイミングを見計らって参入する | 151 |
| 40 | 3回に分けて指値で購入 | 154 |
| 41 | 低位株は噴いたら売り | 157 |
| 42 | 「先回り買い」では一点集中を避ける | 159 |
| 43 | 株主優待の権利付き最終日以外でも先回り買いは実践できる | 162 |
| 44 | テーマ株は売買タイミングで迷わなくていい連続増配株を狙う | 164 |
| 45 | 「避けては通れないテーマ株」で待ち伏せする | 168 |
| 46 | 今後は米国株をポートフォリオに組み込んでいくことも考えたい | 170 |
| 47 | 余剰資金は眠らせずインフラファンドにせつせと投資 | 174 |

| | | |
|----|---------------------------------------|-----|
| 48 | 追加入金なしでインフラファンドに レバレッジを効かせてサヤ抜きする | 179 |
| 49 | SBI証券のIPOチャレンジは 家族総出で挑戦しモチベーションアップ | 183 |
| 50 | 新規上場後のセカンダリーでも低リスクで利益獲得を狙う | 190 |
| 51 | 当選しやすいPOは公募価格割れしにくいリート銘柄を狙う | 195 |
| 52 | リートのPOは五大店頭証券を中心に対応する | 203 |
| 53 | 憶測報道で利益を出しつつTOBに先回りしてのんびり待つ | 204 |
| 54 | TOBの予想銘柄 | 208 |
| 55 | TOBの発表でストップ高になったら比例配分での入手を図る | 211 |
| 56 | TOB価格に張り付いているときに株価のゆらぎで数円抜き | 213 |
| 57 | 投資情報サイトやアプリを活用して適時開示情報を素早く確認する | 217 |
| 58 | 業績や配当の上方修正にいち早く乗る | 220 |
| 59 | コーポレートアラートでストップ高や新高値にも即座に反応する | 222 |

| | | |
|----|------------------------------|-----|
| 60 | 慣れてきたら注文作業のシステム化を検討するのも一つの手 | 224 |
| 61 | 投資判断自体をシステム化することもできる | 226 |
| 62 | 事前のシナリオが崩れたときにはためらわずに手仕舞いする | 229 |
| 63 | 暴落局面ではまずキャッシュポジションを高める | 232 |
| 64 | 暴落に連れ安した「累進配当銘柄」を拾う | 235 |
| 65 | 暴落に連れ安した「優待新設・拡充株」を拾う | 238 |
| 66 | 暴落に連れ安した「連続増配株」を拾う | 240 |
| 67 | 見せ板を鵜呑みにしない | 242 |
| 68 | 抽選の申し込み時には念のためにIPアドレスを変える | 244 |
| 69 | アノマリーはあまり気にしない | 246 |
| 70 | 買い付け時と売却時にはテクニカル分析の節目も一応確認する | 248 |

第5章

スキルアップと投資の心得編

株式投資すこコツ

| | | |
|----|-----------------------------|-----|
| 71 | 投資仲間をつくって情報交換する | 252 |
| 72 | 結果に一喜一憂せず最初に決めた資金以外には手を付けない | 255 |
| 73 | ある程度は長期保有の銘柄もつくる | 257 |
| 74 | スランプのときは「休むも相場」 | 259 |
| 75 | 大儲けしたときは塩漬け銘柄を一掃するチャンス | 262 |
| 76 | 投資のノウハウは使えなくなることもあると認識しておく | 265 |
| 77 | インサイダー取引にならないようくれぐれも注意する | 270 |
| 78 | 暗号資産も少しは手がけて投資先を分散させる | 272 |
| 79 | ネット上のリースサイトで自分の実力を見極める | 275 |
| 80 | 投資をやめるべきタイミングはあるか? | 277 |

おわりに

280

第1章

投資準備 編